SHIMANTO 11

四万十町通信

2026.VOL.248

NOVEMBER









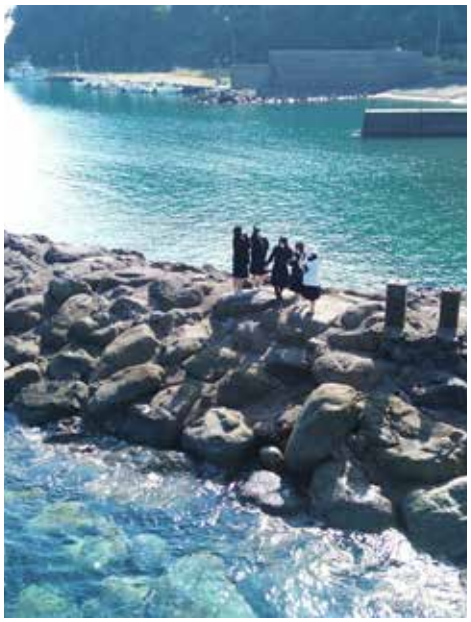














特集

ここがいいよ！町内高校

特集

ここがいいよ！町内高校















窪川高校の独自プログラム

地域課題研究

窪川高校には、「地域課題研究」という科目があります。「総合的な探究の時間」と合わせて地域の特色を生かし、人・物・場所・産物などと関わりながら自己理解を深めていく探究活動です。自分の興味や関心を見つけたり、地域の魅力を再発見したりすることを目指し、地域をフィールドにさまざまなことに挑戦します。

1年 知る

町内インターンシップ まち歩きなど

自分たちが暮らす町はどんなところで、どんな人が暮らしているのか。地域に住む多様な大人と協働しながら地域に迫っていきます。

2年 挑戦する

文化祭の企画・運営

1年次につながった地域の方々と協働して文化祭の企画・運営を行います。運営・広報・デザインなど、部署ごとに連携をとりながら進めます。

3年 研究する

地域課題研究発表

2年間の活動を通して自分が着目したことをテーマに選び、グループ研究を行います。地域に出向いて調査をしたり、成果をレポートにまとめて地域の方々に発表します。

令和７年度
学校満足度
96.2%
在校生回答

在校生に聞いた！

窪川高校のここがいい！

先生が優しい！　授業が楽しい！　地域の人が優しい！　挑戦しやすい！

色んな先生がサポートしてくれる！

なかごし さつき
中越 皐月 さん

保育士になるのが夢で、ここなら大学進学もしやすいと思って窪川高校に入学しました。大学受験が終わったところですが、色んな先生が面接練習してくれたり、困ったら話を聞いてくれたりしてとてもありがたかったです。



＼優秀賞の快挙！／

11/21の文化祭でお披露目予定！



「文化祭でプリクラを撮りたい」という想いから中越さんたちが開発した「まちのプリクラ」は、今年開催されたデジタル学園祭「S×PARK2026」の全国大会で優秀賞を受賞しました。

みんな優しくて楽しい！

はやと　あやな
羽屋戸 彩奈 さん

姉が窪川高校に通っていて、楽しそうな話や先生が優しいということを聞いていたけど、本当にみんな優しいし楽しいです。韓国への短期留学やバレーの同好会があることも魅力に感じました。窪中からのメンバーも多いけど、今年から野球部ができて、窪中以外のメンバーがいることもうれしいです。



自分からチャレンジしやすい！

たけだ ぶんた
武田 文太 さん

姉から窪川高校の良さを聞いていたけど、本当にその通りで入学してよかったです。前に立つタイプじゃないけど、自分からチャレンジしやすい環境だなと思います。少人数だからこそできる活動もあるし、水泳部に入っていて今はトレーニング室で筋トレするのも楽しいです。朝、散歩していると地域の方が声をかけてくれるのもうれしいです。



主な進路先

進学

- 高知県立大学　社会福祉学部社会福祉学科
- 高知学園大学　健康科学部管理栄養学科
- 高知学園短期大学　幼児保育学科
- 高知県立農業大学校　園芸学科
- 高知理容美容専門学校　美容科

就職

- トヨタ自動車株式会社
- 日本郵便株式会社　四国支社
- 株式会社技研製作所
- 四万十町森林組合
- 株式会社ヤマダデンキ

令和７年度実績より一部記載

特集

ここがいいよ！町内高校



四万十高校

全国から
入学生募集中！

四万十高校の独自の学び

3大プロジェクト

四万十高校では、周辺の豊かな自然を最大限に生かした独自の学びを展開しています。本格的な養蜂体験や、昔ながらの伝統技術である石積み、地域資源を活かしたふるさと納税返礼品の開発などに取り組んでいます。自然や地域の方々とふれあいながら、自分の身体で学んでいくことで、自然とともに生きる力を身につけていきます。

ニホンミツバチプロジェクト



地域の専門家に教わりながら、本格的な養蜂を体験します。巣箱づくりから蜂蜜の採取、販売までを一貫して学ぶ、密度の高い実践的な活動です。

石積みプロジェクト



昔ながらの伝統技術である石積みを学び、仲間とともに試行錯誤を重ねながらチームワークを高め、技術と絆を育んでいます。2025年の「石積み甲子園」では準優勝に輝きました。

ビジネスチャレンジプロジェクト



産官学と連携し、地域資源を活かしたふるさと納税返礼品の開発に取り組んでいます。町内５つの企業と協力し、商品を社会に届けるアイデアを考えています。試行錯誤を重ねながら、失敗や課題にも向き合い、新たな価値を創り出しています。



四万十高校のここがいい！

先生がおもしろい！

自然が楽しい！

やりたいことができる！



刺激がたくさん！



進路は自分の頑張り次第

四万十川にすぐ行けるので、夏は３～４時間泳ぐこともあります。先生がおもしろくて楽しいし、進路先を決めるのは自分の頑張り次第だと思います。



普通科コース

いまじょう たすく
今城 匡琥 さん

迷っている人にもおすすめ！

音楽部でジャズサックスをやっています。川で遊んだり、山に登ったりできる環境も楽しいです。自分たちでやれることがたくさんある環境なので、進路を迷っている人にもおすすめです！



自然環境コース

ふくなが てん
福永 天 さん



自然環境コース

ふくなが りん
福永 臨 さん

やりたいことがすぐできる！

農業をやりたくて入学しました。大根やさつまいもの収穫が楽しかったです。普通だったらできないことができるし、やりたいことがすぐできる環境だと思います。



自然環境コース

こながや ひいらぎ
小長谷 柊 さん

いろんな人と関われる

授業で山登りやキャンプがあったりして、災害時にも役立つ知識を身につけることができました。いろんな人と関わることができるので、刺激が欲しければここがいいと思います！

卒業生にも聞いてみた！



有限会社四万十みはら菜園
北 重斗 さん

父が米と生姜とイチゴを育てていますが、四万十高校では色んな作物について学ぶことができました。仕事は大変なこともありますが、もっと速く作業できるよう頑張ります。

多様な刺激がある

寮で暮らしていますが、３食の食事がおいしいです。人との距離が近く、多様な刺激があり、もらえるものが多いです。協力的な先生が多いのもありがたいです。



普通科コース

たまの はると
玉野 陽大 さん

主な進路先

進学

- 高知大学　農林海洋科学部
- 高知工科大学　データ＆イノベーション学群
- 玉川大学　農学部
- 拓殖大学　政経学部
- 京都先端科学大学　バイオ環境学部

就職

- 有限会社四万十みはら菜園
- 株式会社田邊建設
- 岡林釣具株式会社
- 株式会社城西館
- 株式会社かに道楽

令和７年度実績より一部記載



ソフトボール日本代表選手が一日署長に！

秋の全国交通安全運動

飲酒運転や「ながらスマホ」の根絶を重点目標とした「秋の全国交通安全運動」の出発式が、9月18日に四万十町役場で行われました。

一日署長には、今年南米・コロンビアでのソフトボール男子U23ワールドカップ日本代表選手で活躍された、高知パシフィックウェーブの芝海人さん。式には、交通安全に取り組む関係団体約30人が参加しました。出発式の後は、啓発車両で交通安全パレードを行いました。また、町内の量販店では交通安全を呼びかける啓発活動も行い、交通事故防止に努めていました。


山脇町長と黒潮町の大西町長との調印式

し尿及び浄化槽汚泥処理に関する協定

本町と黒潮町でそれぞれ操業する「若井グリーンセンター」と「黒潮町衛生センター」は9月25日、相互協力に関する協定を締結しました。

この協定は、地震や風水害などの災害発生時、または落雷や設備故障などにより、し尿および浄化槽汚泥の衛生的な処理が困難となった際、可能な範囲で両施設が協力し、円滑な処理を支援することを目的としています。



雨の中、司会の土佐かつおさんと栗関係者による集合写真

初のしまんと栗まつりに「おじた」

「第1回しまんと栗まつり」が9月26日・27日に道の駅四万十とおわで開催されました。栗にまつわるグルメは、生栗限定販売や栗おこわ・モンブランなど地元出店のほか県外から銘菓も集まり、あいにくの雨にも関わらず大盛況に終わりました。会場では十和中学校の生徒が考案した栗キャラクターの投票選挙や、4県の新栗で競ったNo.1決定戦が行われ、小布施（長野）の栗が初代チャンピオンに輝きました。

これからも栗産業を地域に残すべく、関係者が一丸となって挑戦した、はじめての【新栗宣言】イベントとなりました。


75型小型トラックの前で記念撮影

東又小学校防災イベント「自衛隊ってなに？」

防災イベント「僕たちにできること私たちにできること」が10月8日に東又小学校で行われました。このイベントは、「災害時自分たちに何ができるか自衛隊から学びたい」とPTAの想いから始まりました。体育館では災害時の役割や過去の災害についてのお話を聞き、けがをした友達を運ぶ方法などを教わりました。防災クイズでは、地域の人も全員で参加し大変盛り上がりました。その後外に移動し、変装した隊員を見つけるかくれんぼでは、子どもたちも走り回って探していました。来る災害を身近に感じ自分に何ができるのかを、楽しく学べるイベントとなりました。



準優勝の仁井田米コメッツの選手

新チームで挑んだ小学生ソフトボール大会

「第13回山・川・海四万十町小学生ソフトボール交流大会」が10月11日、窪川運動場で開催されました。

新チームとなり顔ぶれも新しくなった今大会には、町内2チーム、町外5チームの計7チームが出場。2つのゾーンに分かれて予選リーグを戦いました。

決勝戦には町内チームの仁井田米コメッツが勝ちあがり、黒潮スポーツ少年団と熱戦を繰り広げました。惜しくも優勝には届きませんでしたが、最後まで諦めずに戦い抜き、見事準優勝に輝きました。



ベスト4に輝いた窪川中学校。優秀選手賞長森さん（前列左から2番目）

窪川中学校バレーボール部ベスト4！

「第36回四万十町窪川B&G海洋センター杯中学校親善バレーボール大会」が10月18日にB&G海洋センター他2会場で開催されました。県内から25チームが集まる中、地元四万十町からは窪川中学校と十和中学校が出場。窪川中学校は予選を勝ち上がり決勝トーナメントに進出し見事ベスト4。長森雪月（ながもりゆづき）選手は優秀選手賞に選出されました。また、今大会協賛企業の四万十うなぎ株式会社様から参加賞として参加者全員に「四万十うなぎ黒カレー」が提供され大変好評でした。



60ｋｍの部、スタート！



地元料理に舌鼓

山・川・雨の自然を満喫「四万十川ウルトラマラソン」開催！

「第32回四万十川ウルトラマラソン」が、10月18日に開催されました。

前日には、参加者に大好評の前夜祭も開催され、地元料理やよさこい踊りなどを楽しみ、にぎやかな交流となりました。

当日は雨でしたが、開会式ではゲストの「猫ひろし」さんによる「1・2・3・ニャー」の掛け声で士気が上がり、こいのぼり公園前をスタート。60kmの部約500名のランナーが、ゴールの中村高校を目指して秋の四万十路を駆け抜けました。

今年は走りやすい気候となり、なんと完走率が90%を越えました。沿道からの応援や給水所でのおもてなしなど、たくさんのボランティアのみなさまのご協力と、温かいご声援に支えられた大会となりました。

【各優勝タイム】

100km男子	藤原　拓	（埼玉県）7時間04分32秒
100km女子	仲田　光穂	（千葉県）7時間18分02秒
60ｋｍ男子	野中　健史	（愛媛県）3時間59分07秒
60ｋｍ女子	上川　裕子	（大阪府）5時間21分25秒

【完走率（完走者数／出走者数）】

100ｋｍの部	72.5%（1,142人／1,576人）
60ｋｍの部	91.6%（424人／463人）

令和８年８月現在

間伐や造林などに関する支援制度（令和８年度）

県では、森林の有する多面的機能の維持・増進や林業の振興による中山間地域の経済の活性化に向け、持続可能な森づくりの推進に取り組んでいます。実施に当たっては、さまざまな補助事業が活用できますので、ぜひご検討ください。

森林の手入れを中心にお考えの方

〇保育間伐など
・造林事業（森林環境保全直接支援事業）
　県が定めた標準単価の68%など
・みどりの環境整備支援事業
　定額59,000円/ha（公益林保全整備）
　定額20,000~30,000円/ha（多様な森づくり整備）

〇搬出間伐など
・みどりの環境整備支援事業
　定額80,000円/ha（多様な森づくり整備）

県独自の加算事業

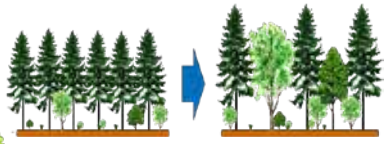
〇再造林など
・再造林等支援事業（造林事業と同時申請）
　県が定めた標準単価の18～23%など
　（造林事業等と組み合わせて最大で95%）

〇保育間伐など
・みどりの環境整備支援事業
　18,000~30,000円/ha（森林吸収源整備）

※国の補助事業に県が独自に上乗せを行う単独事業です。

森林の有する多面的機能の維持・増進

保育間伐とは、森林の込み具合に応じて、樹木の一部を伐採し、残った木の成長を促す作業です。保育間伐を行うと、光が地表に届くようになり、下層植生の発達が促進され、森林の持つ水源のかん養機能、土砂災害防止機能、生物多様性保全機能が増進します。



施業を集約化し間伐等を推進

間伐材の搬出を中心にお考えの方

〇搬出間伐
・造林事業（森林環境保全直接支援事業）
　県が定めた標準単価の68%など
・木材安定供給推進事業
　県が定めた定額単価以内（搬出材積による）
・みどりの環境整備支援事業
　81,000～122,000円/ha（森林整備）

再造林をお考えの方

〇耕作放棄地への新規植林についても、補助の対象となります。

〇再造林など（鳥獣害防止施設含む）
・造林事業（特定機能回復事業）
　県が定めた標準単価の72%など
・造林事業（森林環境保全直接支援事業）
　県が定めた標準単価の68%など



上記は、国および県の補助事業とその主な内容です。市町村によっては、独自の上乗せ（加算）などを行っている場合がありますのでご確認ください。
また、事業によって補助要件等がございます。詳しくは、森林の所在する下記の林業事務所にお問い合わせください。

－ お問い合わせ先 －

高知県林業振興・環境部　木材増産推進課（森林整備担当）：088-821-4602
安芸林業事務所：0887-34-1181　中央東林業事務所：0887-53-0657
嶺北林業振興事務所：0887-82-0162　中央西林業事務所：088-893-3612
須崎林業事務所：0889-42-2371　幡多林業事務所：0880-35-5977

農林水産課　☎22-3113
森林組合　☎22-5310

国民年金からのお知らせ

お知らせ

【令和8年分社会保険料（国民年金保険料）控除証明書の送付について】

令和8年中に国民年金保険料を納付した方へ、社会保険料（国民年金保険料）控除証明書をお送りします。

国民年金保険料は、**全額が社会保険料控除の対象**です。（その年の1/1から12/31までに納付した保険料が対象です。）

年末調整や確定申告で社会保険料控除を申告する場合は、日本年金機構からお送りする控除証明書をお使いください。

また、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」はe-Taxで利用できる電子データの送付も行っています。

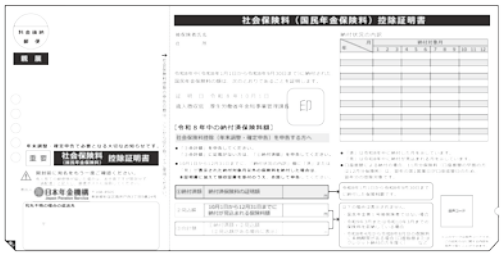
マイナポータルからねんきんネットにログインし、電子送付の登録を行うと電子データを受け取ることができます。（電子送付の希望登録を行うと、書面の郵送が停止されます。）

下記の送付予定日に日本年金機構から対象者に控除証明書をお送りします。

控除証明書の発行

マイナポータルで受け取る

	対象者	送付方法	送付時期
①	**令和8年1月1日から令和8年9月30日**までの間に国民年金保険料を納付した方	電子送付	令和8年10月中旬から10月下旬にかけて順次
		郵送	令和8年10月中旬から11月上旬にかけて順次
②	**令和8年10月1日から令和8年12月31日**までの間に国民年金保険料を納付した方	電子送付	令和9年1月下旬から順次
		郵送	令和9年2月上旬



【次回年金出張相談のお知らせ】



●日時：12月9日（水）
10：00～15：00（12：00～13：00を除く）
●場所：役場本庁西庁舎1F（窪川駅側）
※相談を希望される方は、事前予約をお願いします
●予約方法：①全国共通の予約専用電話　☎0570-05-4890
②お近くの年金事務所に電話または来訪時にお申し込みください。
※予約の際には、基礎年金番号が必要です

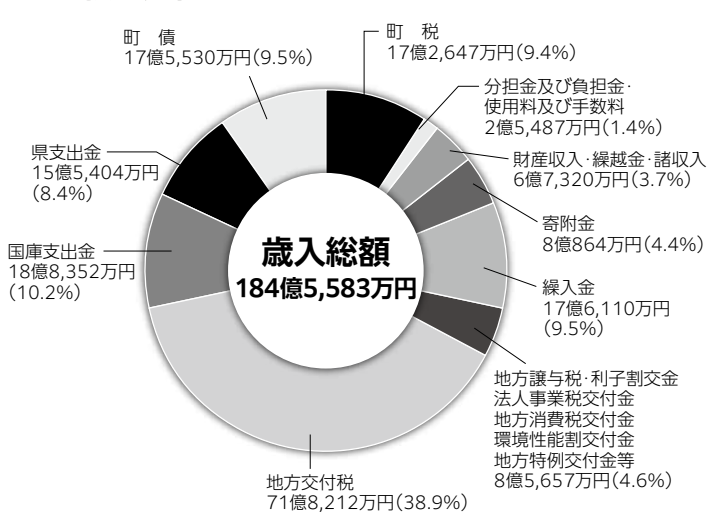


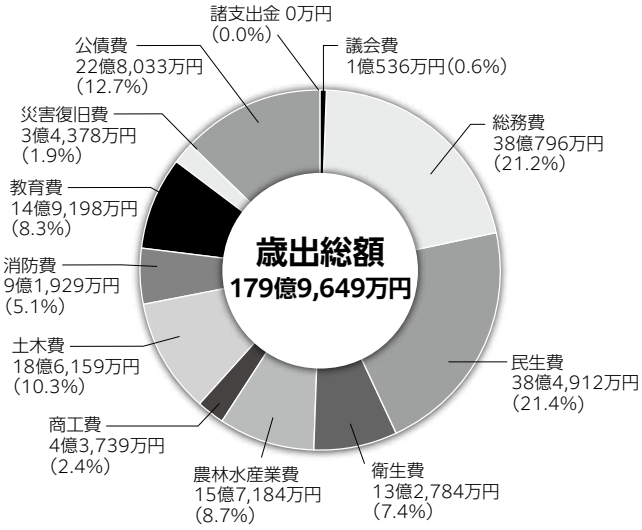
お問い合わせ先

高知西年金事務所　☎088-875-1717
町民課　☎22-3117
大正町民生活課　☎27-0112
十和町民生活課　☎28-5112

令和7年度 決算報告

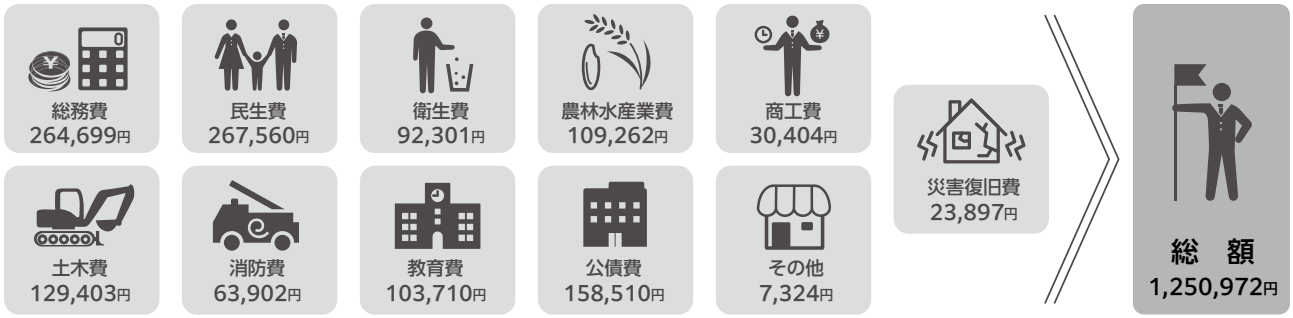
●一般会計



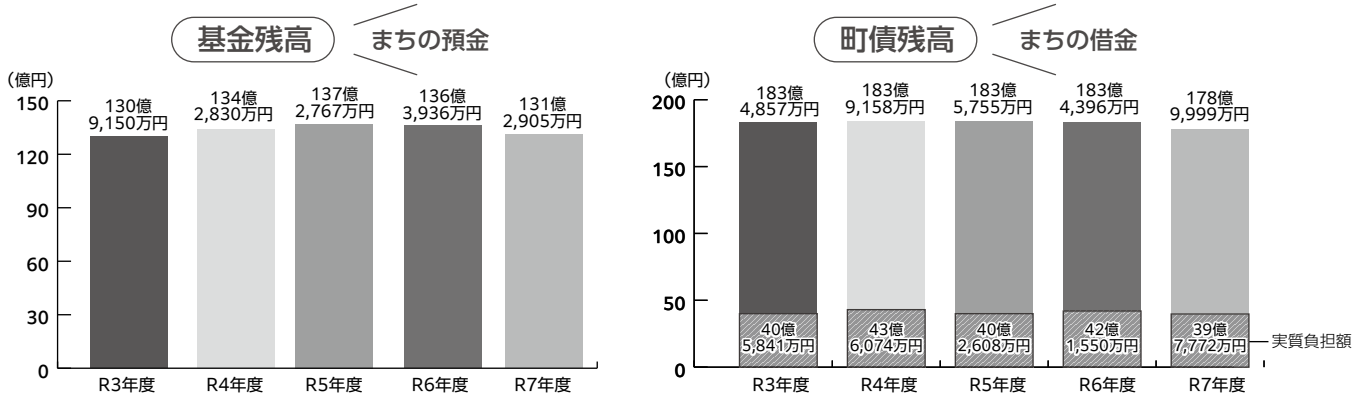


●一般会計における町民一人あたりに使われるお金（年間）

令和8年3月31日現在の人口　14,386人



●一般会計における基金残高と町債残高



令和7年度

決算まとめ

歳入	184億5,583万円
歳出	179億9,649万円
翌年度繰越	3億2,286万円
実質収支	1億3,648万円

【歳　入】

歳入では、町債や寄附金が減となった一方、県支出金や国庫支出金が大幅な増となったほか、町税や繰入金も増となっています。

【歳　出】

歳出では、低所得世帯生活支援事業や定額減税補足給付金事業のほか、松葉川地区基幹集落センター整備事業などで減となった一方、畜産競争力強化整備事業やホビー館再整備事業、高幡消防組合負担金、災害復旧事業等が増となったほか、見付保育所の閉園に伴い、在籍児童の受入態勢を整備するための各保育所の改修事業などが増となりました。

この結果、前年度の決算額と比較して歳入で3億7,567万円・2.1%、歳出で1億9,874万円・1.1%それぞれ増加となりました。

また、町の貯金である基金残高は、前年度から5億1,031万円減少し131億2,905万円となり、町の借金である地方債残高は、前年度から4億4,397万円減少し178億9,999万円となっております。

まちの家計簿を公表します

●令和7年度の主要事業


子育て支援住宅

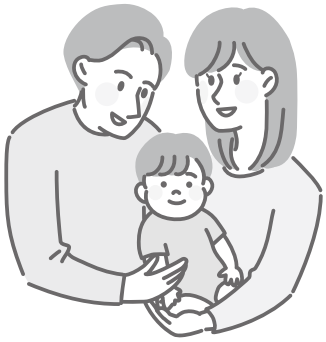
○子育て支援住宅建設事業(米奥団地)…… 1億3,200万円

住環境の整備と若者定住等を促進するとともに子どもを安心して育てることのできる環境づくりを支援するため、地域の活性化に資するため、四万十町定住促進住宅を設置しました。

○物価高対応子育て応援手当給付事業…… 3,254万円

子育て世帯を力強く支援し我が国のこどもたちの健やかな成長を応援する観点から、物価高対応子育て応援手当を支給しました。

○人材育成推進事業(町営塾、高等学校振興など)
○畜産競争力強化整備事業
○小学校施設大規模改修事業
○ふるさと支援推進事業(ふるさと納税)
○子育て支援事業(出産・子育て応援交付金など)
○高齢者対策(高齢者生活福祉センター改修など)



●特別会計

会計区分		歳入	歳出	差引収支	基金残高	町債残高
特別会計	国民健康保険事業	20億2,802万円	19億9,908万円	2,894万円	1億4,883万円	0万円
	国保大正診療所	4億4,672万円	4億4,672万円	0万円	0万円	3億1,185万円
	国保十和診療所	1億1,377万円	1億1,377万円	0万円	0万円	3,347万円
	大道へき地診療所	511万円	511万円	0万円	―	0万円
	後期高齢者医療事業	3億7,584万円	3億7,303万円	281万円	―	0万円
	介護保険事業	26億6,005万円	25億8,401万円	7,604万円	4億2,373万円	0万円
	特別養護老人ホーム窪川荘	4億1,590万円	4億626万円	964万円	0万円	0万円
	特別養護老人ホーム四万十荘	3億1,245万円	3億1,245万円	0万円	0万円	930万円

●企業会計

水道事業会計	歳入	歳出	差引収支	町債残高
収益的収支(消費税抜き)	5億5,739万円	5億4,826万円	913万円	26億1,779万円
資本的収支(消費税込み)	2億2,243万円	4億4,036万円	▲2億1,793万円	

下水道事業会計	歳入	歳出	差引収支	町債残高
収益的収支(消費税抜き)	8,526万円	8,414万円	112万円	1億9,934万円
資本的収支(消費税込み)	4,207万円	6,007万円	▲1,800万円	

●町の財産

◇土　　地‥‥2,418万5,561㎡
　(うち山林　1,412万8,725㎡)
◇建　　物‥‥‥‥19万7,542㎡
◇推定立木‥‥‥‥72万7,539㎥
◇地上権‥‥‥‥‥‥‥3,394㎡
◇有価証券 ‥‥‥‥‥‥‥105万円
◇出資権利 ‥‥‥‥5億2,728万円
◇債　　権 ‥‥‥‥1億4,583万円
◇物　　品(自動車等)‥‥‥240台
◇物　　品(美術品等)‥‥‥762点

詳細については、町ホームページ「四万十町の財政状況」コーナーで公表しています。

お問い合わせ先　総務課　☎22-3111

子育て通信

内　容	日　時		場　所	お問い合わせ
赤ちゃん相談	11月24日(火)	9:30～11:30	大正地域子育て支援センター（認定こども園たのの内）	大正町民生活課 ☎27-0112
	12月 2日(水)	10:00～12:00	窪川地域子育て支援センター	健康福祉課 ☎22-3115
	12月10日(木)	9:30～11:30	十和地域子育て支援センター（昭和保育所内）	十和町民生活課 ☎28-5112
4・7か月児健診	11月11日(水)	対象者に個別通知	窪川地域子育て支援センター	健康福祉課 ☎22-3115
	12月 9日(水)			
1歳6か月児・3歳6か月児健診	11月18日(水)	対象者に個別通知	四万十町役場本庁東庁舎	
ハローベビースクール	11月29日(日)	10:00～12:00	窪川地域子育て支援センター	

健康検査・がん検診

内　容	日　時		場　所	お問い合わせ
子宮頸がん検診	11月12日(木)	9:00～11:00	十和体育館	十和町民生活課 ☎28-5112
		13:00～15:00		
	11月13日(金)	9:00～11:00	昭和地区基幹集落センター	
		13:00～14:00	大正北ノ川多目的集会所	大正町民生活課☎27-0112
乳がん検診	11月12日(木)	9:00～11:30	十和体育館	十和町民生活課 ☎28-5112
		13:00～15:30		
	11月13日(金)	9:00～11:00	昭和地区基幹集落センター	十和町民生活課☎28-5112
		13:00～15:00	大正北ノ川多目的集会所	大正町民生活課☎27-0112
○若者健診　○特定健診 ○後期高齢者健診 ○結核・肺がん検診 ○胃がん検診　○大腸がん検診 ○前立腺がん検診	12月 6日(日)	8:00～10:30	四万十町役場本庁東庁舎	健康福祉課 ☎22-3115
結核・肺がん検診	12月11日(金)	午前中巡回	興津～東又～仁井田～松葉川～立西～役場	

医

からだにいいはなし

CT検査ってどんな検査？ 1/4

今月からは、CT検査の原理から歴史まで分かりやすく解説していきたいと思います。

まずは、CTってどんな検査なのでしょう。

CT検査は、レントゲン検査ではわからないような病変を短時間で、体の内部を詳しく調べることができる検査です。痛みはなく、多くの方が受けています。CTは“Computed Tomography”（コンピュータ断層撮影）の略で、身体の内部を輪切りの画像や3D立体画像として描出する検査です。同じX線を使うレントゲン検査と原理は似ていますが、大きな違いがあります。

レントゲン　一方向からX線を当てる
→ **構造が重なって見える**

CT　360度あらゆる方向からX線を当てる
→ **あらゆる断面情報を画像化できる**


◀レントゲン画像


◀CT画像



このためCTでは、臓器の形や異常の位置関係を立体的に把握しやすいという特徴があります。撮影時間は数十秒程度と短く、MRIとは違い視野が開放的なので閉所が苦手な方でも受けやすい検査です。

CT装置の原理は？

CT装置はドーナツ状をしており、内部には、X線を出すX線管と、X線を受け取る検出器が組み込まれています。

検査中は、患者さんが横になった寝台がドーナツの穴を通過し、その間にX線管と検出器が高速で回転しながら、体の周囲から連続的にデータを集めます。集められたX線の情報はコンピュータで処理され、体の内部を詳しく映し出す白黒のCT画像として表示されます。

X線が通り抜けやすい部分 → 黒く　通り抜けにくい部分 → 白く

となります。たとえば、空気を多く含む肺は黒く、骨のように硬い部分は白く表示されます。

四万十町国保大正診療所　大窪秀直　谷中寛和　大川剛史



ひとりで頑張りすぎないで！



11月は、**児童虐待防止推進月間** です。

子育ては、楽しいことやうれしいことがある一方で、思い通りにならず、悩んだり、イライラしたり、大声で子どもを叱るなど、「しつけ」のつもりが厳しくなりすぎていませんか。

これって「虐待」？ そう感じた時は、次の4つに当てはまらないかチェックしてみましょう。

児童虐待の4つの種類

身体的虐待

殴る、蹴る、叩く など



心理的虐待

子どもの前で家族に暴力を振るう（DV）、ひどい言葉で傷つける、無視する など



ネグレクト

食事を与えない、不潔な環境で生活させる、長時間子どもを放置するなど



性的虐待

子どもにわいせつな行為をする、わいせつな画像を見せる・撮る など



イライラしたら…

1. まずは深呼吸　その場を少し離れて、気持ちをクールダウンさせましょう。

2. 完璧な親じゃなくて大丈夫
「～しなきゃ」と頑張りすぎていませんか？ 少し肩の力を抜いてみましょう。

3. 一人で抱え込まないで
誰かに話すだけで、気持ちが軽くなることがあります。



悩んだり、イライラしたり、子育てがつらいと感じたら、
一人で悩まず、気軽にこども家庭センター「楓」にご相談ください。

【お問い合わせ先】こども家庭センター「楓」（健康福祉課内）　☎22-3115

薬の名前の由来を知っていますか？

薬の名前について、「カタカナで何の薬かわからない」「難しい名前で覚えにくいな～」などと感じたことがありませんか？ 実は薬の名前には、薬の特徴やちょっと面白い意味が隠れているものがあります。

ヨーデルS（便秘薬）	「よう出る」から…と思いきや、実はスイスの「ヨーデル」の爽やかな感じをイメージさせるため。
カロナール（解熱鎮痛薬）	熱や痛みがとれて「軽く、楽になる」から。
シナール（ビタミンC）	ビタミン「C」＋肌が「白くなる」→「しろなる」→「シナール」
ボルズィ（睡眠薬）	一般名の「Vornorexant（ボルノレキサント）」＋眠りを表す「zzz」→「Vorzzz（ボルズィ）」

などなど。薬の名前には成分名由来のものや、ダジャレ、開発者の願いや想いが込められたものなどさまざまです。あなたが使っているお薬には、どんな由来があるのでしょうか。



無料健康相談日

11月は　15日(日)、
29日(日)です。

どうぞ、お気軽にご相談ください。

［お問い合わせ先］
調剤薬局技術センター
薬剤師　田中　大夢　☎22-1000

○休日在宅当番医

月	日	医院名	電話番号
11月	15(日)	くぼかわ病院	22-1111
	22(日)		
	23(月)		
	29(日)		
12月	6(日)		
	13(日)		

ⓘ 休日水道修理当番は窪川地域のみです。
大正・十和地域の方は各地域振興局にお問い合わせください。
大正 地域振興課 ☎27-0111　十和 地域振興課 ☎28-5111

○休日水道修理当番 <緊急時のみ対応>

月	日	業者名	電話番号
11月	14(土)	桑原水道	22-1163
	15(日)	横山水道設備	22-3608
	21(土)	岩本商店	22-2716
	22(日)	日化住宅機器	22-0407
	23(月)	宮脇水道	22-1581
	28(土)	高橋設備	22-0662
	29(日)	桑原水道	22-1163
12月	5(土)	横山水道設備	22-3608
	6(日)	岩本商店	22-2716
	12(土)	日化住宅機器	22-0407
	13(日)	宮脇水道	22-1581

※当番業者は緊急時のみの対応業者です。緊急時以外は事前に連絡をお願いします。

○無料相談 (秘密厳守です。)

人権相談

月	日	時間	地域	場所	電話番号
12月	2(水)	10:00~15:00	窪川	農村環境改善センター 2階 第1会議室	町民課 ☎22-3117
			大正	大正地域振興局 2階 小会議室	大正町民生活課 ☎27-0112
			十和	十和地域振興局 2階 第2会議室	十和町民生活課 ☎28-5112

1日行政相談

【窪川】行政相談員　森　英真【大正・十和】行政相談員　山本　安弘

月	日	時間	地域	場所	電話番号
12月	8(火)	10:00~15:00	窪川	農村環境改善センター 2階 第2会議室	総務課 ☎22-3111
	10(木)	10:00~12:00	大正	大正地域振興局 2階 小会議室	大正地域振興課 ☎27-0111
		13:00~15:00	十和	十和地域振興局 2階 第2会議室	十和地域振興課 ☎28-5111



令和8年度
入札結果(令和8年9月実施分)について

入札結果は、町ホームページにて確認することができます。
また、右の二次元コードから読み込むことも可能です。

広告

令和9年 正月用 「門松」ご注文賜ります

12月4日(金)までにご予約をお願いします。

価格　大　20,600円（高さ約150cm）
　　中　18,400円（高さ約120cm）

ご注文・お問い合わせ先
(公社)四万十町シルバー人材センター
四万十町香月が丘4番20号　☎29-6021



四万十町カスタマーハラスメント対応基本方針を策定

労働施策総合推進法の改正により、全ての企業・自治体にカスタマーハラスメント対策が義務化されたことに伴い、「四万十町カスタマーハラスメント対応基本方針」を策定しました。

四万十町では、常に住民の皆さんに対し真摯に向き合い、信頼や期待に応えることで、より満足度の高い行政サービスを提供することを心掛けています。

一方で、行政サービスの利用者などからの常識の範囲を超えた要求や言動の中には、職員の人格を否定する言動、暴力、セクシュアルハラスメントなどといった、職員の尊厳を傷つけるものもあります。

町は、これらの要求や言動に対しては、誠意を持って対応しつつも、職員の人権を尊重するため、常識の範囲を超えた要求や言動に対しては、毅然とした態度で臨むとともに、これらの行為を受けた際は組織的に対応します。詳しくは四万十町HPをご覧ください。

四万十町HP

カスタマーハラスメントに該当する可能性がある言動（例）

身体的な攻撃・暴言

殴る・蹴る、怒鳴る、恫喝・罵声



脅迫・セクシュアルハラスメント

殺すといった発言、物を壊す、凶器などを持参し要求する、つきまとう、わいせつな行為や発言



正当な理由のない過度な要求・権威の行使

制度上対応できないことを強要する、優位な立場を利用して暴言を吐く



拘束・繰り返し

長電話、職場で長時間拘束する、電話を切ってもすぐにかけ直す



カスタマーハラスメントの基本的対応

毅然とした対応	「常識の範囲を超えた要求や言動」に対しては、対応方針を明確にし、所属長をはじめ職員全員が一貫性のある毅然とした対応に努める。
体制の確立	所属所内で記録、制止、通報等の各担当者を決めておくなど、想定される事案に迅速、的確に対応できる組織的な体制を確立しておく。また、担当者の孤立化を防止するため、所属長が中心となってバックアップできる体制を確立する。
情報の共有化	事案概要の早期把握に努め、事案内容によっては関係所属所等に対して、速やかに具体的な状況と対応方針について報告、連絡を行い、情報の共有化を図る。
緊密な連携	日ごろより事案の把握に努めるとともに、総務課および警察など関係機関に早めの連絡、相談を行うなど緊密な連携に努め、緊急の場合は直接警察へ110番通報する。

お問い合わせ先 | 総務課 ☎22−3111

あなたの「気づき」が、高齢者の「安心」につながります

～高齢者虐待を防ぐために～



地域で暮らす中で、こんな「気になること」はありませんか?

「虐待」とまではいえなくても、下記のような変化は、何らかの支援を必要としている「サイン」の可能性があります。

- □ 最近、急に痩せたり、顔色が悪かったりする
- □ 不自然なあざや傷が見られることがある
- □ 季節に合わない服や、いつも同じ汚れた服を着ている
- □ 頻繁に怒鳴り声や大きな物音が聞こえる
- □ 洗濯物や布団が長い間干されていない
- □ 以前は参加していた地域の集まりに来なくなった
- □ 表情が暗く、おびえているように見えることがある

気づいたときに、地域でできること

ステップ1 さりげない声かけ

まずは「おはようございます」「お変わりないですか?」といった日頃のあいさつから。

何気ない一言が、「いつも誰かが気にかけてくれている」という安心感につながります。

※事情を無理に聞き出そうとしなくても大丈夫です。ご自身の負担にならない範囲での見守りをお願いします。



ステップ2 ためらわず、連絡・相談



直接声をかけるのが難しい場合や、心配な状況が続くときは、ためらわずに地域包括支援センターなどにご連絡ください。

「○○さん宅の様子が少し気になる」という情報提供だけでも構いません。

あなたのその連絡が、専門職による支援のきっかけとなります。

地域全体の小さな「気づき」や「心配」が、高齢者と介護者の安心を支える大きな力になります。

「ちょっと気になるな」と感じた段階でご相談いただくことが、早期のサポートにつながります。

また、介護を受けているご本人や、日々の介護にお悩みのご家族からのご相談も受け付けています。

一人で抱え込まずに、右記までご連絡ください。

お問い合わせ先

(高齢者虐待の相談・通報窓口)

守秘義務により、通報・相談いただいた方の個人情報が漏れることはありません。

高齢者支援課	☎22-3900
地域包括支援センター	☎22-3385
地域包括支援センター大正支所	☎27-1212
地域包括支援センター十和支所	☎28-5518

広告

JR四国の駐車場サービス

移動をもっと

クルマ×鉄道でスマートに!!

予約はWebでカンタン!

各HPから予約 ▶ 予約時に決済 ▶ あとは駐車するだけ!

JR四国

設置場所:旭駅・伊野駅・佐川駅

akippa アキッパ

15分単位から利用可能!

設置場所:土佐山田駅・須崎駅などの各駅周辺

駅チカライド

1日単位で利用可能!

スマえき

シコクを、おトクに。スマえきで。

「スマえき」はいつでもどこでもきっぷが買える、JR四国のチケットアプリです。

詳細はこちら

四国旅客鉄道株式会社　〒760-8580 香川県高松市浜ノ町8-33　TEL:090-9498-3945

「人権擁護委員制度」をご存じですか

まずは気軽に「人権擁護委員」へご相談を！

「人権」とは「人が幸せに生活するために必要な権利」です。
人権擁護委員は、法務大臣から委嘱され、地域住民の皆さんが、人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行ったり、法務局や役場などの公共施設において、人権問題に関するあらゆる相談をお受けしています。相談は無料で秘密厳守となっていますので、一人で悩まずお気軽に法務局または人権擁護委員にご相談ください。

地域の人権擁護委員（敬称略）

【窪川地域】岡本則子、中津吉弘、吉村和子、宮崎淑子
【大正地域】吉本江利、本山桂三（10月より新任）
【十和地域】山中弘子、畦地勇（10月より新任）

新任のあいさつ



本山 桂三

町職員として人権活動に携わった経験から、相手への思いやりとお互いを尊重することが大切であると感じています。思いやりの心と人とのつながりを大切に人権擁護の活動に取り組みたいと思います。よろしくお願い致します。



畦地 勇

四万十町で生まれ育ち、陸上自衛隊と外務省で勤務し、約13年間の海外駐在も経験しました。令和7年の定年退職を機に故郷へ戻ってきました。皆さまとのつながりや対話を大切にし、人権擁護委員として少しでもお役に立てれば幸いです。

お問い合わせ先 町民課 ☎22-3117

四万十町議会議員選挙の立候補予定者説明会

お知らせ

任期満了に伴う四万十町議会議員選挙を、令和9年1月24日(日)に行います。この選挙に立候補を予定されている方を対象とした説明会を下記のとおり開催します。

- **日　時** 12月3日(木)13:30～
- **場　所** 役場東庁舎1階多目的大ホール
- **内　容** 立候補届出の手続、選挙運動の注意事項など
  ※立候補届出に必要な関係書類などをお渡しします
- **その他** 説明会の参加は、立候補予定者1人につき2人までです。
  立候補予定者で説明会に参加できない方は、選挙管理委員会までご連絡ください。

お問い合わせ先
選挙管理委員会 ☎22-3111

農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想の変更について

お知らせ

四万十町では農業経営基盤強化促進法に基づき、担い手が目標とすべき農業経営の指標や農地利用集積などの目標値を定める基本構想を策定しています。今回は近年の社会情勢や取組状況の変化などに合わせて、経営指標の見直しなどを行い、県の同意を得て変更しました。

なお、この基本構想については農林水産課および大正・十和各地域振興局において縦覧することができます。



お問い合わせ先 農林水産課 ☎22-3113

子育て支援給付金事業

※1月以降に通知がない場合は、必ずご連絡ください！　お知らせ

物価高の影響を受ける子育て世帯（中学生年代まで）の経済的負担を軽減するため、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、給付金を支給します。詳しくは四万十町HPをご覧ください。

四万十町HP

●**対象児童**　(ア)令和8年11月分（12月支給分）の児童手当の支給対象児童（中学生年代まで）
(イ)令和8年11月1日から令和8年12月31日までに出生した児童

●**支給対象者**
上記(ア)または(イ)を養育している児童手当受給者
ただし、令和8年10月31日（基準日）時点で四万十町内に住民登録があること

●**支給額**　対象児童1人につき1万円

●**手続き**　①(ア)の該当者で四万十町から児童手当を受給中の方には「支給のお知らせ」をお送りします。
※内容に誤りがなければ書類の提出は不要です
※本給付金を希望しない場合や支給口座を変更する場合のみ、必要書類をご提出ください

≪児童手当の受給者が公務員の場合≫
昨年度の「物価高対応子育て応援手当」を四万十町から受給された方は①同様、申請不要です。
それ以外の方で支給対象者には順次申請書をお送りします。支給を希望する場合は、申請書をご提出ください。

②(イ)の該当者は出生届提出時に窓口で手続きをお願いします。

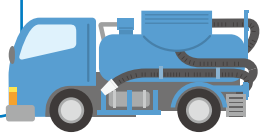
●**支給予定日**
令和9年1月以降順次

お問い合わせ先　町民課　☎22-3117

年末年始の若井し尿処理場の受け入れについて

お知らせ

【受け入れ日】
●年末最終　**12月29日(火)まで**
●年　始　**令和9年1月6日(水)より**



受け入れ休止の期間が長くなりますので、し尿のくみ取りは、お早めに業者にお願いするなどご協力お願いします。

お問い合わせ先　環境水道課　☎22-3119

会計年度任用職員の募集（税務課）

募 集

次のとおり、会計年度任用職員の募集をします。

●**業務内容**　確定申告および住民税の申告事務の補助、受付、税務作業雑務など。
●**定員**　3名
●**勤務先**　四万十町役場本庁　税務課
●**任用期間**　令和9年1月4日(月)～3月31日(水)
●**報酬時間額**
1,203円～1,241円
※経験年数によって異なります。
●**必要な経験など**
パソコン（ワード・エクセル）操作ができる方
●**年　齢**　18歳以上の方
●**応募方法**　税務課、各地域振興局および興津出張所に備え付けの申込書と履歴書に必要事項を記入し、運転免許証もしくはマイナンバーカードの写しを添付のうえ、税務課へ提出してください。
●**応募期間**　11月10日(火)～27日(金)
※土・日・祝日の閉庁日を除く
●**選考方法**　書類選考
●**結果通知**　12月4日(金)予定

お問い合わせ先　税務課　☎22-3116

ペットの放し飼いは危険です!近隣住民への配慮をお願いします!

【犬の飼い方】



- **犬の登録と毎年1回の狂犬病予防注射は飼い主の義務です。**
  登録鑑札や予防注射済票は首輪に着けることで、迷子になった時の名札代わりになります。
- **放し飼いは禁止されています。**
  外で飼う場合は敷地から出ないように、柵などで囲われた場所で飼うか、鎖などでしっかり繋ぎましょう。外出の際は必ずリードをつけ、犬を制御できる人が連れ出しましょう。首輪のサイズや、リードの長さ、劣化していないか点検しましょう。
- **散歩中のフンは必ず持ち帰りましょう。**
  尿は持参した水できれいに洗い流すといった配慮も必要です。
- **犬の鳴き声は近隣トラブルの原因になります。**
  鳴く理由を見極めて、飼育環境の見直しや、適切なしつけなど対策をしてください。

【猫の飼い方】



- 猫は環境を整えれば室内だけでもストレスをためずに飼うことができます。交通事故や、感染症、フン尿による**近隣トラブルを防ぐためにも、室内飼育に努めましょう。**
- 生まれてくる猫を育てられる見込みがない場合は、**不妊・去勢手術をしましょう。**
- 迷子になった時や、災害時に備え、**首輪・迷子札を装着しましょう。**

CHECK

◎犬や猫を遺棄・虐待することは、「動物の愛護及び管理に関する法律」に基づき**犯罪行為**として罰せられます。

◎**寿命を迎えるまで飼い続けることは飼い主の責任です。もしも飼育できなくなった場合に、新しい飼い主を見つけることも、飼い主の責任です。**

◎**飼い主のいない猫への無責任なエサやりはやめましょう。**「かわいいから」「かわいそうだから」という安易な気持ちでエサを与えていると、エサを求めて猫が集まり、フン尿や鳴き声などで近隣トラブルとなります。また、新たに子猫が生まれ、飼い主のいない猫を増やしてしまうことになります。
エサを与えるのなら、不妊去勢手術をし、食べ残したエサの片付け、フン尿の清掃まで責任を持ちましょう。

お問い合わせ先　環境水道課　☎22-3119

緑の募金・苗木無料配布事業　お知らせ

緑の募金活動の一環として、苗木の無料配布を実施いたします。希望される方は、お申し込みください。

- **実施内容**　苗木の配布
  ※種類については、お問い合わせください
  ※応募が集中した場合、ご希望の本数をご用意できない場合があります
- **配布時期**　2月中旬予定
- **申込先**　農林水産課、大正地域振興課、十和地域振興課、興津出張所
- **申込方法**　受付手続きが必要なため、必ず窓口でのお申し込みをお願いします。
- **締め切り**　12月4日(金)まで

お問い合わせ先
農林水産課 林業振興室　☎22-3113

町営住宅入居者募集　募集

- **募集住宅**

団地名	間取り	募集戸数
コーポしまんと1号棟(特公)	4DK	1戸

- **申込期限**　11月30日(月)必着
- **必要な書類**
  入居申込書・住民票・完納証明・納付状況調査同意書・所得を証明する書類など
- **その他**　①申し込みは、1回の募集において1世帯につき1通に限ります。
  ②入居資格、申込方法などについては建設課までお問い合わせください。
- **申込書配布場所**
  建設課、大正・十和地域振興局、興津出張所

お問い合わせ先　建設課　☎22-3120

令和9年四万十町二十歳の集い　お知らせ

二十歳の門出を祝福するとともに、新成人の自覚と自立を促すために「四万十町二十歳の集い」を開催します。

詳細は町ホームページにてご確認ください。

四万十町HP

●**日　付**　令和9年1月2日(土)
●**時　間**　13:30～受付開始
14:00～記念撮影
14:30～式典
15:00～アトラクション
●**場　所**　窪川四万十会館
●**対象者**　平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれの方



お問い合わせ先　生涯学習課　☎22-3576

第18回西部地区産業祭　イベント

西部地区産業祭を大正地区で開催します。農林産物の品評会や牛鬼の展示、その他にも地元グループ・団体による出店や恒例のもち投げも行います。皆さまぜひお越しください。

●**日　時**　11月22日(日)10:00～14:00
●**場　所**　大正中学校グラウンド・体育館



お問い合わせ先
西部地区産業祭実行委員会事務局
(大正地域振興課内)　☎27-0111

献血車がやってくる！　お知らせ

◇輸血用献血へのご協力をお願いします

今月、四万十町役場に献血車がやってきます。

◇献血日

●**日　時**　11月26日(木)
10:00～12:00　13:15～16:00
●**場　所**　役場 東庁舎1F多目的大ホール
●**採血量**　400ml
●**対象者基準**
年齢…男性17歳～69歳
女性18歳～69歳
体重…50kg以上の方

◇お願い

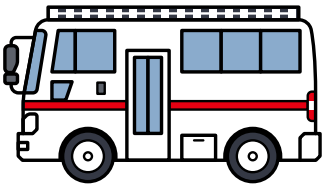
本人確認

安全な献血をお願いするため、献血受付時に身分証明の提示をお願いしています。

- **1点**…運転免許証・マイナンバーカード・写真付公的身分証など写真付きのもの
- **2点**…保険証・クレジットカード・写真なし職員証など写真なしのもの

◇次回の献血予定

令和9年3月23日(火)



お問い合わせ先　健康福祉課　☎22-3115

四万十町戦没者追悼式　お知らせ

先の大戦における町内の戦没者などに対し、町を挙げて追悼の誠を捧げるとともに、平和への決意を新たにするため、戦没者追悼式を開催します。

事前申し込みは不要で、どなたでもご参列いただけます。

なお、体調が優れない場合は、ご参列をお控えいただきますようお願いいたします。

●**日　時**　11月26日(木)13:30～
●**場　所**　窪川四万十会館



お問い合わせ先　健康福祉課　☎22-3115

半平 貸切り撮影会

イベント

古民家カフェ半平の和室や秋の庭園で、七五三や成人式の前撮り、ご家族やご友人と思い出に撮影をしませんか?

●**日　時**　11月21日(土)
9:30～16:40
●**場　所**　古民家カフェ半平
●**参加費**　15,000円
●**定　員**　8組(1組につき最大10名まで/ペット不可)

●撮影時間:40分
①9:30～10:10　②10:20～11:00
③11:10～11:50　④12:40～13:20
⑤13:30～14:10　⑥14:20～15:00
⑦15:10～15:50　⑧16:00～16:40
●要予約(希望の番号をお選びください)
●カット数:20～30枚(LINEアルバム納品)
●カメラマン:若松 正英さん(町内在住)



お問い合わせ先　古民家カフェ半平　☎22-2101

はんぺいお菓子とパン vol.3

イベント

古民家カフェ半平で、お菓子とパンをテイクアウト販売するイベントです。人気のパンとスイーツのお店8店舗が集います。手づくりドーナツやベーグル・酵母パンなど素材や製法にこだわったお店が並びます。古民家でにぎやかに開催されるおいしいイベントで食欲の秋を満喫しませんか?

出店店舗
NICO CAFE/ハネベーグル/其日花摘/ハーベスト/米粉焼き菓子sifon/nounou spoche/四時。/すもも

●**日　時**　11月29日(日)12:00～16:00
●**場　所**　古民家カフェ半平
●**参加費**　入場無料





お問い合わせ先　古民家カフェ半平　☎22-2101

メタバースがつなぐ奥四万十からの縁 高幡メタバースイベント

イベント

「出会いは欲しいけど、イベントに行くのはちょっと…」
「アバターだから、人見知りでも話しやすいかも!」
そんな方にピッタリの新しい出会いのカタチ

●**日　時**　12月19日(土)18:00～21:00
●**対　象**　25～40歳の独身男女(各10人)
男性:高幡圏域市町出身・在住・在勤、またはゆかりのある未婚者
女性:高幡圏域市町および高知県内に定住希望の未婚者
●**参加費**　1,000円(事前振込)
●**申込方法**　QRコードからお申し込み
●**申込期限**　12月6日(日)23:59まで

主催　高幡広域市町村圏事務組合

お問い合わせ先
株式会社日本旅行高知支店
☎088-884-0910(平日10:00～17:00)

四万十ふくふくまつり

イベント

障害者週間(12月3日～9日)に合わせて、「ふくしを知るきっかけイベント」を開催します!手話や農福連携、福祉機器などさまざまな「ふくし」に触れてみませんか?就労継続支援事業所による飲食物や雑貨の販売なども企画しておりますので、ぜひご来場ください!

●**日　時**　12月5日(土)10:00～13:00
●**場　所**　四万十町農村環境改善センター
●**参加費**　無料



お問い合わせ先　健康福祉課　☎22-3115

窪川高校文化祭、迫る！

賑★文化祭～四万十町をにぎわす、僕らの青春～

四万十町の皆さま、こんにちは！窪川高校魅力化推進部です。
窪川高校の一大イベントである文化祭が近づいてきました。今年は2年生16人と少人数での運営。
しかし、四万十町コーディネーターの土谷さんの「目配り・気配り・心配り」を合言葉に、訪れた方の「記憶」や「心」に残る文化祭にすることを目標に掲げ、準備が進んでいます。
準備や連絡で大忙しの実行委員長と生徒会長にお話をききました。

想いを繋ぐ「こだわりマップ」



地元の事業者さんと連携し、提供される商品や食べ物に込められた店舗の「思い」を1枚のマップにまとめています。「ただ食べるだけでなく、背景にある思いを感じながら巡ってもらいたい」という気持ちが詰まっています。
当日配布しますので、ぜひご利用ください。
実行委員長：松田　美珠穂

沸かすぞ！「ライブステージ」



今年は駐車場からアクセスしやすい格技場をライブ会場にしました。
音楽部を中心に情熱あふれるバンド演奏などで文化祭全体を盛り上げます。
生徒会長：高橋　愛朱

迫力アップ！「お絵描き水族館」



スクリーンの枚数を増やし、スケールアップした体験型空間が登場します。子どもたちにはもっと楽しんでもらえるよう、大画面化に挑戦しました。
驚きと楽しさを演出するブースを目指しています。

【開催概要】
日時：11月21日(土)
9:30 ～ 15:30
場所：高知県立窪川高等学校
内容：町内事業所の出店・出展、ワークショップなど、大人から子どもまで楽しめる催し盛りだくさん！
※ホームページ、Instagramもぜひチェックしてください。

窪川ホームページ

KUBOKAWA_HIGH_SCHOOL
文化祭の最新情報は公式インスタグラムから



高知県立窪川高等学校
〒786-0012
高岡郡四万十町北琴平町6－1
tel：0880-22-1215
e-mail：
320118@ken.pref.kochi.lg.jp

このコーナーでは、県立窪川高校、県立四万十高校、町営塾「じゆうく。」での生徒たちの活動を月替わりで紹介します。



中内靖（せい）さん（窪川小学校5年）
片岡源造（げんぞう）さん（米農家）

WAZA!!! 技

おいしいお米でトロフィーを

実りの秋。高南台地に広がる黄金色の田んぼを、コンバインが刈り進む。あぜ道でその様子を見つめるのは、窪川小学校5年の中内靖さん。幼い時から祖父の片岡源造さんに付いて回り、米作りを学んできた。

小さかった頃の特等席は、トラクターに乗るおじいちゃんの膝の上。「でっかい機械」が大好きで、田起こしも土寄せも、肥料をまくのも、見ているだけで楽しい。将来は「世界一のお米を作りたい。トロフィーが欲しい」と笑顔で話す。

3歳ぐらいの頃、誰に言われたわけでもなく、家庭菜園の片隅を耕して水をため、小さな田んぼを作った。源造さんに教わりながら苗を植え、初めて自分で作った米は「めちゃくちゃ甘くておいしかった」。

以来、米作りは今年で「5、6回目」。同じ品種でも年によって味にばらつきが出る。自分の手で育ててみて、難しさも分かってきた。「じいちゃんの田んぼは軟らかさが全然違う。もう一瞬でズボッて足が入る」

源造さんは宮内商店（仁井田）の提携農家として、計約12ヘクタールで仁井田米を生産する。有機質の肥料を使い、水の管理も徹底。高品質な特別栽培米を作り続けている。

2015年には、「第12回 お米日本一コンテストinしずおか」で1位に当たる実行委員会会長賞（特別最高金賞）を受賞した。「最高にうれしかったね、やっぱり日本一は」。ちょうどその年に靖さんが生まれた。「もう一回取りたいと思いゆうけんど、なかなか難しい。どうなるかは分からん」

寡黙な職人肌の源造さんだが、孫の話になると笑みがのぞく。「そら楽しみじゃね。これから変わるかもしれんけど、（米農家を）やるようになってくれたら一番いいわね」

一方の靖さん。祖父を尊敬しつつも、負けるつもりはない。「じいちゃんは毎年おいしいお米を作るのがすごい。けどいつか、自分の米の方がおいしくなる日が来ると思う」。稲刈りを終えた自分の田んぼで、耕運機を発進させた。









そこに学校があった
休廃校の歴史

大奈路小学校 下道分校（下）

平成以降に休廃校になった学校を中心に振り返ります。

保育所も兼ねていた？

運動場らしい運動場は無くても、子どもたちも大人たちも元気いっぱい。前述の、1956（昭和31）年に赴任した教員も、地域住民との約束通りの獅子奮迅ぶりであった。赴任早々驚いたことの一つが未就学児のことである。下道地区には保育所は無く、1954（昭和29）年に開設された大奈路保育所に行くには、まだまだ道路事情も悪い。そもそも、自動車も普及していない。そんな時代だったから、幼児を保育所に通わせるということは、下道では、ほぼ不可能と言えた。

では、下道の幼児たちは、日中はどのような過ごし方をしていたのか。何と、多くの幼児たちは小学校に通っていたのである。ほぼ毎日、1年生の教室（複式なので1・2年生の教室）に通っていた。これは一体どういうことかと言うと、親が働いている時間は子どもたちに目が行き届かない。しかし学校に行けば教員たちがいる。それに、学校へ行けば、普段の遊び相手たちがいる。何といっても彼らは一日中「暇」なのである。暇つぶしでもあり、遊ぶためでもあり、安全のためでもあった。


みんなでチョキチョキ！散髪風景

幼児と言えど、場が人を作る！

幼児たちは、教室の後ろの方に机と椅子を用意してもらっていた。前では「正規の授業」が行われていて、それを聞くともなく聞いているのである。見るともなく見ているのである。騒ぎたい盛りの幼児たちであったが、意外なことに、静かにしていたのだそうだ。不思議なもので、場は人を作る。学びの場に身を置くと、幼児であっても学ぼうとするもののようで「みんな、一応、帳面を持ってきよった」という。誰が名付けたかはわからないが、この幼児たちを皆は「見習いさん」と呼んでいた。「来ていたのは5～6歳児だけではなくて、もっと小さな子も来ていたので、おむつのお世話もしてました」と当時の教諭は笑う。

さて、この見習いさんたち、学習面において予想外の効果を見せた。彼らが「本入学」の年齢に達し、晴れて1年生になった時点で、すでに1年生の授業は「ほぼ全てわかった状態だった（当時の見習いさん談）」という。それもそのはず、1年生で履修すべき課程を見習いさん時代に修了していたも同然だったからである。

入場料は要らんかえ？

当時は教育不利地域とも言えた山深い地域で学ぶ、子どもたちの学力向上のために奮闘した教員や地域住民たちの姿には頭が下がる。設備といえば、オルガンとラジオが一台ずつ。そこで、教員が方々に働きかけ、住民たちの協力を得て、電話を設置し、テープレコーダーとテレビを設置。ただし、テレビを設置しただけでは映らない。行政にかけあって「山のてっぺんにアンテナを設置してもらいました」という。テレビ導入は、教育番組を子どもたちに見せることが最大の目的であった。特に理科の実験。実験道具が揃わない分校の子どもたちに、せめて映像だけでも見せてあげたかったのだ。子どもたちの目の輝きはどれほどであっただろう。子どもたちだけではない。大人たちも大喜びであった。これまでラジオで熱狂していた大相撲を、映像で観戦できるようになったのである。大相撲開催中は、地域住民がこぞって学校に集まった。「先生、入場料は要らんかえ？」とよく聞かれたそうだ。


新校舎落成（昭和38年）


新校舎が建った場所には運動場も確保できた！

地域住民と教員の固く温かい繋がりによって、子どもたちを守り、育て、伸ばし、羽ばたかせた下道分校。1969（昭和44）年の閉校は、皆にとって、どれほど辛く残念なことだっただろうか。分校跡には、地域住民によって今も管理され続けているプールがあるのだが、これは閉校にあたり、夏休みの子どもたちの安全のために作られたものだ。プールもそうだが、今も残る旧校舎を訪れると、その頃の人々の体温が伝わってくるような気がする。

そこにはいつも子どもたちがいた。そこに学校があった。（おわり）

町のうごき

（9月30日）	人　口	前月比
男	6,870	0
女	7,405	-10
計	14,275	-10
世帯数	7,740	-4

	出生	死亡	転入	転出
男	3	8	13	8
女	3	15	10	8
計	6	23	23	16

（9月中の届出）

窪川地域 10,214人　大正地域 1,957人　十和地域 2,104人

四万十町通信　2026.11月号　Vol.248（毎月10日発行）
●発行／四万十町企画課　●印刷／弘文印刷
〒786-8501　高知県高岡郡四万十町琴平町16-17　（0880）22-3124　FAX（0880）22-3123
UD FONT by MORISAWA　本文など内容の一部に見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。